HTA における患者を超えた一般の人々の関与への動き

“付属ビデオの字幕をオンにすることで、読書体験を向上させる”

インタビュー記載

[HTAプロセスにおける利害関係者の関与は、患者だけでなく、より広範な一般市民まで拡大すべきか？］

Jan Geissler – 革新的治療のための欧州患者アカデミー (European Patients’ Academy on Therapeutic Innovation (EUPATI))、患者の権利擁護者およびプロジェクト ディレクター

私たちはよく異なる利害関係者グループを混同して、消費者グループや患者団体と同じであると考えがちです。彼らは、異なる目的と意見、また優先順位を持っているため、同じではありません。私が、彼らのすべてが関与する必要があると考えるのは、支払い側には予算に関する関心がもちろんあるからです。患者は生存および生活の質、ならびに市民の幸福に関心があります。しかし、おそらく多くの場合彼らだけが、健康ではないという問題を抱えている人々を代表しています。ですから、彼らは一般集団とは異なる視点を持っているかもしれません。

ですから私は、すべての市民が関与する必要があり、すべての異なる利害関係者グループが関与する必要があると考えます。

Mary Baker – 欧州脳委員会 (European Brain Council) 直前会長、欧州パーキンソン病協会 (European Parkinson’s Disease) 後援者

正直、英国では社会的影響が非常に重要だと思います。私たちは高齢です。私たちは不妊です。10 代の妊娠により欧州各地で性的健康は最悪です。私たちは喫煙もすれば、ドラッグも使います。現在では、アルコールや肥満も加わっています。Michael Rawlins が私に語ったように、表上ではあなたが病気になる前に NHS 予算の 60％ が使い果たされました。

ですから、患者団体がどこから来ているのかという視点を理解しなければなりません。病気とともに生きる人々と一緒に働いているなら、それが最も重要で、中心的な事柄であると考えるはずです。しかし実際、すべては社会の一部であり、私たちは自分のライフスタイルにある種の注意を払わなければなりません。

Eibhlin Mulroe – Irish Platform for Patients Organisations (IPPOSI)、CEO

これは IPPOSI が 5 年間、この国の HTA 機関において私たちが関わってきたすべてのイベント、レポート、協議で語ってきたことです。私たちは彼らに、誰かを治療しない状態するコストを考慮し始めてくれるよう求めています。そこには、患者の面倒をみる介護者が家にいるが、適切な治療が利用できればその人は患者の面倒をみる必要がなくなる場合を含みます。介護者は労働に戻り、税金を払うことができます。システムにお金が戻ります。

私が確かに学んだことは、その点が実際に考慮されていないということです。そして、私たちの視点から、患者の視点からのプロセスで、その点が実は考慮されていることに気付いていないのです。

A2-ITW-Q10_EN-v1.1
[免責事項：表示された翻訳は、自動言語処理システムの助けを借りて作成されました]。